



例年になく早い梅雨明けを迎え、厳しい暑さに驚く日々でしたが、この数日はまた不安定な天候が続き、各地で大雨による災害が発生しています。被災されて、今この時も困難な状況にある方々に心を寄せつつ「ひとりの小さな手通信 第33号」をお届けします。

コロナ感染者が再び急増して今後の生活への影響が懸念されたり、ロシアのウクライナ侵攻の戦禍が続き、世界情勢や経済に大きな不安を感じたりと心落ち着かず、いつも心身のどこかに負荷のかかっているような日々ですが、このような時だからこそ、子どもたちが、若者たちが、未来に希望をもって笑顔で毎日を過ごせるよう、おとながしっかりしなくては！と強く思います。

この5月、沖縄本土復帰50年という節目を迎えた時期に、沖縄戦をはじめ、第2次世界大戦を振り返り、戦争の恐ろしさを伝える報道を多く目にしました。戦後77年を迎え、実際に戦争を経験し、戦争の惨禍を語ってくださる方が少なくなり、人々が現実のこととして戦争を恐れる気持ちが薄らいでいると言われます。私たちは今、世界で起こっている戦いを他人事とせず、さまざまな角度から情報を取り入れ、学び、考えなくてはなりません。そしてまた、身近な所から、自分の周りの人々と理解し合い認め合う円滑な人間関係を築けるよう努めていくことが大切です。

日々いろいろな困難はありますが、感謝の心をもって祈りつつ、小さな平和を作り出す人でありたいと思います。

「ひとりの小さな手」

ひとりの小さな手 何もできないけど

それでもみんなの手と手をあわせれば 何かできる何かできる

ひとりの小さな目 何も見えないけど

それでもみんなのひとみで見つめれば 何か見える何か見える

ひとりの小さな声 何も言えないけど

それでもみんなの声が集まれば 何か言える何か言える

ひとりで歩く道 遠くてつらいけど

それでもみんなのあしぶみひびかせば 楽しくなる楽しくなる

ひとりの人間は とても弱いけど

それでもみんなが集まれば強くなれる強くなれる

◇活動報告 2022年3月～

○コンサート、チャリティー、募金 等

・2022年3月13日(日)

祈りのコンサート 開催【オンライン】

高田ひろ子さん (ピアノ)

中瀬香寿子さん (フルート・アルトフルート・バスフルート)

北迫 真弥さん (フルート・ピッコロ)

・2022年5月

広島から送っていただいた甘夏ミカンを使った手作りマーマレード販売
売り上げ 39,100円

・2022年5月

手作り梅ジャム 梅干し 売り上げ 12,000円

・2022年5月～

ひまわり募金 35,700円
(継続中)

○被災地との交流、支援

・2022年4月

南相馬 原町聖愛こども園の子どもたちと先生方へ
イースタープレゼント(お菓子・マスコット)

○ウクライナの子どもたちのために

・一般社団法人 ジャパン・ウクライナパートナーズへ

衣服・靴等 段ボール4箱

・NPO 日本ウクライナ友好協会へ募金

100,000円

・日本コカリナ協会を通して ワルシャワ在住 坂本龍太郎さんへ

50,000円



◇ウクライナの子どもたちへの支援

第 63 回生 すみれ組 清水亜理紗さんのお母さん 清水ターニャさんはウクライナ出身の方です。

通訳をしながら母国ウクライナのために懸命に支援活動をされています。

清水さんからウクライナの様子を伺いながら、私たちにできることをしていきたいと考えています。

◇コカリナ奏者 黒坂黒太郎さんと共に…

2011 年 3 月 11 日の東日本大震災から 10 日ほど経った頃、何かできることをしたい、私たちにできることは何なのかと考えていた時に、コカリナ演奏の第一人者 黒坂黒太郎さんから被災地にメッセージを送りませんかとお声がけをいただき、その活動をきっかけに「ひとりの小さな手」プロジェクトを立ち上げました。

あれから 11 年、「ひとりの小さな手」では、チャリティーコンサートやバザーの開催をはじめ、自然災害の被災地支援等のためにさまざまな活動を続けてきましたが、今年 2 月、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、世界にまた新たな悲しみと大きな不安がもたらされました。

黒坂さんは「世界中の友達に平和を」と各地でひまわりコンサートを開催されています。集まった募金はワルシャワ在住の日本コカリナ協会公認講師の坂本龍太郎さんを通して、ポーランドに避難してきたウクライナの子どもたちに送られています。

子どもたちは母親と共にポーランドへ避難し、子どもたちの父親はウクライナに残って戦っています。坂本さんは子どもたちのお父さんの役割をしながら、精力的にボランティア活動をされているそうです。私たちも自分たちにできることを考え、行動していきたいと思います。

11 月には黒坂黒太郎さんをお招きして第 22 回 チャリティーコンサートを開催いたします。

国内国外各地を回り支援活動を続けていらっしゃる黒坂さんの演奏とお話を通して、私たち皆が被災地や戦地に心を寄せ、共に祈る時を持つことができますよう準備を進めてまいります。

今後の活動

11 月にはチャリティーコンサートを予定しております。黒坂黒太郎さんのコカリナの素晴らしい音色に包まれながら、東日本大震災をはじめさまざまな自然災害で被災された方々、また、コロナ禍にあって苦しみの中におられる方々や医療に従事しておられる方々、そして戦禍の中、困難な状況にある人々に心を寄せ、世界の平安を願い、祈りたいと思います。

発行	2022年7月21日
	ひとりの小さな手プロジェクト
事務局	〒2200032 横浜市西区老松町30地
	野毛山キリストの教会・子どもの教会 野毛山幼稚園
	根岸ひろみ 浅井知美 奈良亜樹子

チャリティーコンサート Vol.22

コカリナコンサート

Kocarina

笑顔を広めよう…

日時	2022年11月23日(祝)
	13時開場 13時30分開演
出演	コカリナ 黒坂黒太郎さん
	ソプラノ 矢口周美さん
	コカリナサークル (たまゆら&ひだまり)
チケット	1枚 1000円



黒坂黒太郎 (くろさか くらたろう)

長野県上田市出身。1995年、ハンガリーの民族楽器を楽器として精度の高いものに改良し「コカリナ」と命名。コカリナ奏者としてN響メンバーと共演するなどその第一人者として幅広く活躍している。現在は、ウクライナの子ども達を支援するコカリナひまわりプロジェクトの活動も行っています。

矢口周美 (やぐち かねみ)

和歌山県新宮市出身。現在コカリナ奏者黒坂黒太郎のコンサートにボーカルとして参加。黒坂やコカリナアンサンブルとの共演で、ウイーン楽友協会黄金のホール・N.Y.カーネギーホールなどでも歌声を披露。高い評価を得る。また、東京紀尾井ホールや東京浜離宮朝日ホールなどでもリサイタルを開催。成功させる。キングレコードよりCD「あなたに会えて」をリリース。

Profile